



京都市立京都奏和高等学校

SCHOOL GUIDE

KYOTO SOWA HIGHSCHOOL SINCE 2021.04.08





#Class room
#School.
#Desk & cha
#Youth.
#Daily life.
#School life.

歩もう 学ぼう いっしょに

自分の色を奏でる。他者の色を尊重し、和をもって響き合う。一人ひとりを大切に、そしていっしょに歩み、いっしょに学んでいくことを大切に。京都奏和高校は、個々の特性やニーズをサポートしながら、「いっしょに歩み、いっしょに学ぶ」ことを大切にする学校です。

この写真は京都奏和高校1期生が撮影した「私の奏和」という作品です

京都奏和高校の教育

大切にしている3つのこと

大切にしていること①

自分らしく
学ぶ

個に応じた支援・指導を受けることで、自分の未来に向かって一つ一つの学びを積み重ねます。

大切にしていること②

集団で
学ぶ

相手の気持ちを理解し、お互いに尊重し合える関係性を築くことで、学びを深め、社会生活を送るための土台を築きます。

大切にしていること③

様々な人と
出会う

多様な価値観に触れ、様々な人間関係を築くことで、社会とのつながりの大切さを学びます。

学校教育目標

自己の理解と自信を深め、自ら考え行動できる力を育む
多様な価値観を認め、他者を尊重する態度を育む
社会の一員としての自覚を高め、豊かに生きる力と態度を育む

本校で学んでほしい生徒像

様々な困りがあり、義務教育段階や高校において学びのつまずきを経験しながらも、就職や進学を見据え、学習意欲を持って学習支援や「学び直し」を求めている生徒。

次のような想いを持っている人

学習上の困難やつまずきをふり返り、学び直しから始めたい。

集団の中で学びづらさを感じているが、学校という集団生活の中で学びたい。

学校生活に不安を感じているが、上手に人間関係を築きたい。

不登校を経験したが、学校に通って学びたい。

次の点を京都奏和の魅力と感じる人

新しい環境の中で、リスタートできるので、安心して学べる。

学びやすい時間帯が選択でき、さらに少人数なので安心して学べる。

時間割等の枠組みが決まっているほうが安心して学べる。

サポートがあると力を発揮しやすいので、安心して学べる。

育みたい6つの力と 目指す姿

自分のペースで「自分らしく学ぶ」、仲間と「集団で学ぶ」、そしてその過程で「様々な人と出会う」。このような、京都奏和高校ならではの学び方を通じて、右に示した6つの力を育てていきます。そしてその力をもって、それぞれが、社会の一員として自立し、豊かな社会生活を送れる人に成長していけるように様々な授業、取り組み、サポートをします。



目指す姿

自立するための基礎を身に付け、社会の創り手として主体的に行動し、豊かな社会生活を送ることができる

京都奏和高校の入学情報（昨年度実施選抜内容）

課程・学科	定時制課程・普通科（単位制）	通学区域	京都府内全域
規 模	1 学年 80 名、1 クラス 20 名程度	修業年限	3 年か 4 年を選択
選抜方式	特別入学者選抜（公立前期選抜と同じ日に行います）		
出願資格	不登校経験のある生徒や、行動や認知の特性による学びに困りがある生徒、その他学び直しを必要とする生徒（中学校長の副申書が必要）		
募集定員	80 名		
検査内容	以下の2つの検査を受けていただきます。 〈学力検査〉国語・数学・英語 〈個人面接〉①志望動機 ②入試までに頑張ったこと		

※今年度実施の選抜内容については、必ず京都府・市教育委員会が9月発行予定の「令和4年度京都府公立高等学校入学者選抜概要及び前期選抜等実施要項」をご確認ください。

自分らしい学びを

本校では自分のペースやニーズに合わせて、学習する時間帯や卒業までの年数を選択できる4つの部を用意しています。合格後、希望を基に面談を行い、教職員と相談しながら自分にあった部を選択することができます。

3修制 の教育課程表

高校の卒業に必要な74単位を、1年：24単位、2年：25単位、3年：25単位で取得し、3年間での卒業を目指します。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
1年	国語*		公民		数学*		理科		保健体育		芸術		英語*	情報		ビジテック		キャリア*	HR							
2年	国語		地理歴史		数学		理科		理科		保健体育		芸術	英語	家庭		キャリア		ビジテック (総合的な探究の時間)							HR
3年	地理歴史	数学	保健体育	家庭	キャリア		ビジテック (総合的な探究の時間)		選択A		選択B		選択C	選択D												HR

*年度当初には「ランアップ」(学び直し)の時間を設定

4修制 の教育課程表

高校の卒業に必要な74単位を、1年：19単位、2年：19単位、3年：19単位、4年：18単位で取得し、4年間での卒業を目指します。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
1年	国語*	数学*			保健体育			芸術		英語*	情報		ビジテック	キャリア*	HR					
2年	国語		公民		数学		理科	保健体育		英語	家庭	キャリア	HR							
3年	地理歴史	数学	理科	保健体育	芸術	家庭		ビジテック (総合的な探究の時間)		選択A										HR
4年	地理歴史	理科	キャリア		ビジテック (総合的な探究の時間)		選択B		選択C	選択D										HR

*年度当初には「ランアップ」(学び直し)の時間を設定

時間割

	月	火	水	木	金
1 11:00-11:45					
2 11:55-12:40					
休憩					
SHR 5分間					
3 13:25-14:10					
4 14:20-15:05					
5 15:15-16:00					
6 16:10-16:55					
休憩					
SHR 5分間					
7 17:30-18:15					
8 18:20-19:05					
休憩					
9 19:30-20:15					
10 20:20-21:05					

1部
昼休憩

2部
昼休憩

3部
昼休憩

4部
昼休憩

1部
夜休憩

2部
夜休憩

3部
夜休憩

4部
夜休憩

*2・3年次のみ実施します

*2・3年次のみ実施します

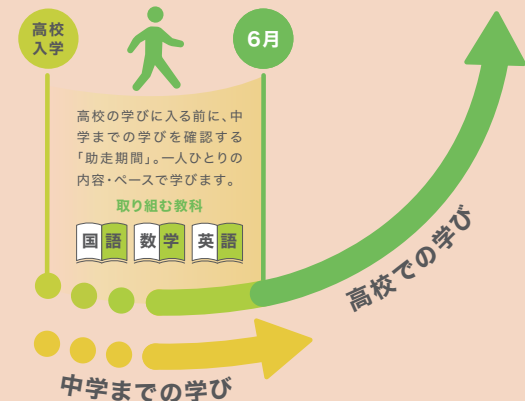
1～4部の時間割は、左の通りです。どの部にも共通した時間に設定されているのが、「奏和タイム」という時間です。各部が交流できる時間として設定しています。詳しい活動内容は、P.09-10に掲載しています。

どのクラス・授業も20名程度の少人数教育を大切にしています。授業によっては2名の教職員が配置されていたり、専門家、ボランティアが入り一人ひとりの学びをサポートします。なお、部の変更についてはできる限り対応したいと考えていますが、4修制から3修制への変更は時期によっては難しいと考えています。



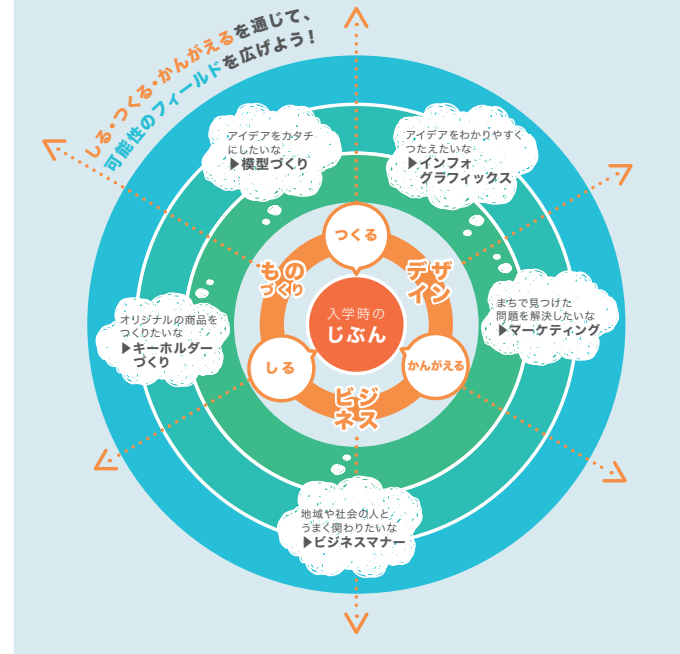
ランアップ

中学校までの学びを確認し、高校での学びにつなげるための「助走(ランアップ)」として、国語・数学・英語の3科目で実施します。サポートのもと、個別に学習目標を設定して取り組みます。



ビジテック

ビジネス(商業)とテクノロジー(工業)を掛け合わせた本校独自の授業です。ものづくりやマーケティングなどを学び、2年次以降は地域や社会と連携した取り組みを行います。



一人ひとりの学びを支える体制



クールダウンスペース

一人になって落ち着きたいときや休憩時間のリフレッシュに活用できます。

通級による指導

個々のニーズに応じて、社会に出たときに必要となる基礎的な力（人間関係や生活・学習上での困りを改善するスキルなど）を育む学習を行います。

Pick Up

奏和のミリョク

学校生活は、授業や学校行事といった活動はもちろんのこと、様々な人・もの・環境との関わりでできています。教職員や専門家、ボランティアスタッフによる授業のサポートだけでなく、一人ひとりの困り・悩み・ペースに合わせた取り組みや環境も充実しています。これらを活用することで、いつもと違った空間で気持ちを切り替えたり、学校生活を安心して過ごすための機会となるよう準備しています。

校内居場所カフェ「憩いの場」

仲間や教職員以外のスタッフとおしゃべりを楽しんだり、悩みを相談したり、誰でも気軽に立ち寄り、思い思いに過ごせる空間です。

ミリョクいっぱい 「奏和タイム」

京都奏和高校では個を大切にしながら、集団でたのしく・主体的に学んでいける取り組み・空間として、「奏和タイム」という時間を設定しています。部活動・生徒会活動・特別活動など、1～4部の生徒がともに交流したり、それぞれの時間を過ごすことを目指しています。

部活動

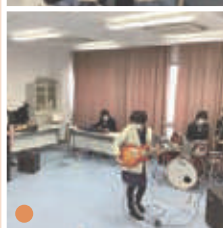
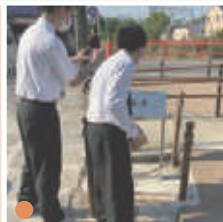
体育系・文化系合わせて14の部活動が現在活動しています。

体育系クラブ

剣道・山岳・卓球・
バスケットボール・
陸上競技・ダンス
ソフトテニス・
バドミントン・
バレーボール

文化系クラブ

コンピューター・
深草倶楽部・
軽音楽・書道・美術



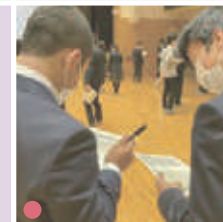
特別活動

球技大会、体育祭・文化祭、講演会など、部の垣根を越えて行う行事やイベントなども奏和タイムに行います。



地域・外部団体のイベント

地域の方やさまざまな外部企画団体の方にお越しいただき、ヨガ体験や着付体験、ボードゲームカフェなどを開催しています。



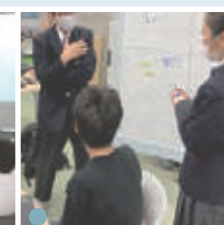
図書館

「呉竹館」という別館の1階に設置され、広く開放感のある空間です。高校生の興味関心にあった本を中心に置いています。



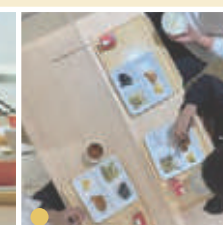
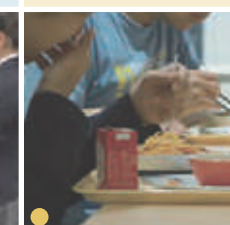
生徒会活動

学校生活を生徒たち自らが主体的に作っていけるように活動しています。



食堂

100席程の明るく開放的な空間で毎日違うメニューが提供されます。



標準服

標準服はありますが、購入は自由で、私服で登校してもらえます。



委員会活動

文化祭実行委員・体育祭実行委員・保健委員・HR委員などがあります。



京都奏和高校の様子を動画で公開中！

公式Webサイト(P.15のQRコード)と合わせて、学校紹介動画を右のQRコードから配信中です。パンフレットと合わせてご覧いただくとより詳しく分かっていただけたと思います。動画は本校コンピューター部の部員、そして多くの在校生の協力を得て制作しています。ぜひ学校の雰囲気を感じてください。



「なりたい自分」を支える

卒業年次

(1・3部:3年次、2・4部:4年次)

希望進路の実現
への取り組み

中間年次

(1・3部:2年次、2・4部:2・3年次)

なりたい自分
やりたいこと

入学年次

(1年次)

自己理解・自己分析

将来の展望や卒業後の進路の実現に向けて、一緒に考えサポートしていく校内の専門部署として、「キャリアセンター」を設置しています。入学から中間年次までは自分についての理解を深め、卒業後の姿を探究するサポートを行います。卒業年次にはそれぞれの進路実現にむけた、個々をサポートをしていきます。

進路実現にむけて

就職

これまで京都市立定時制高校に求人いただいていた企業をはじめ、各種の業界団体へ求人を依頼していきます。

令和2年度求人件数523件、学校斡旋就職率16年連続100%
就職先の職種…販売、事務、接客、調理、加工、整備、総合職、オペレーター など

※市立定時制高校過去3年間の主な実績

進学

大学については、総合型選抜(これまでのAO入試)や学校推薦型選抜(これまでの推薦枠を利用した入試)を活用しての進学を目指します。

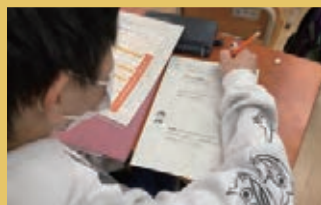
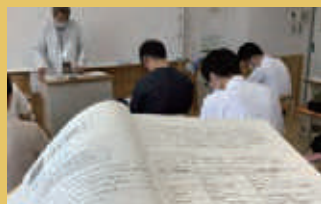
佛教大学、京都先端科学大学(旧・京都学園大学)、京都ノートルダム女子大学、京都文教大学、京都精華大学、大谷大学、京都外国語短期大学、京都光華女子短期大学、京都府立高等技術専門学校、近畿高等看護専門学校 など

※市立定時制高校過去3年間の主な実績

自分を知り、「なりたい自分」を築く

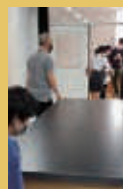
キャリア(必修・学校設定科目)

3つの年次に共通して2単位ずつ設定され、各年次の目標に沿った授業を実施します。



キャリアプラス(自由選択科目)

それぞれの興味や関心を伸ばすために開講されるプラスアルファの授業です。年度初めに示された内容から選択します。

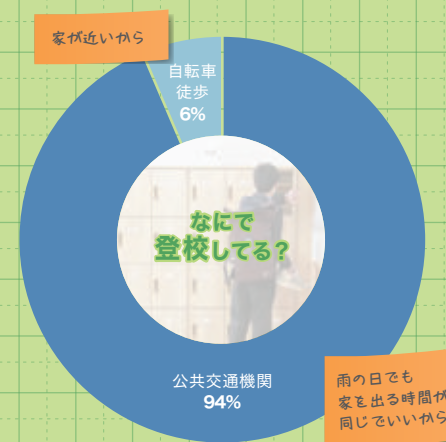
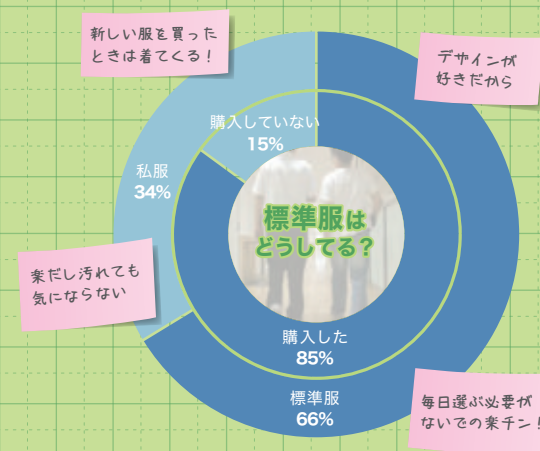


インターンシップ(自由選択科目)

中小企業家同友会などの協力で、直接企業で職業体験を行います。体験を通じ、実際の働くことの意欲につなげます。



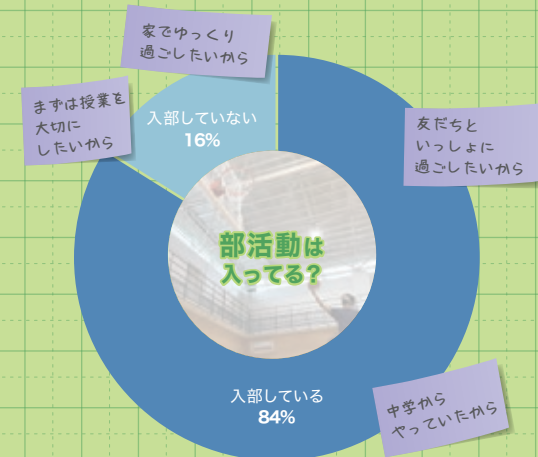
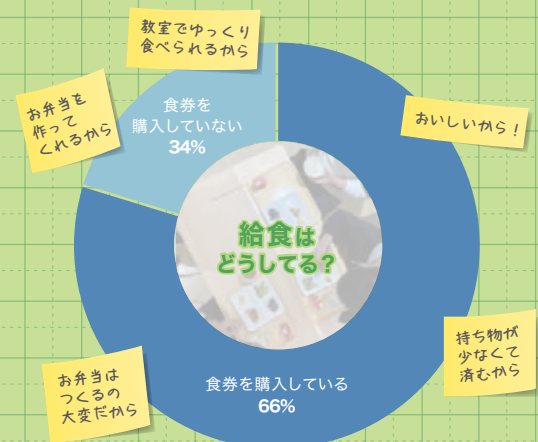
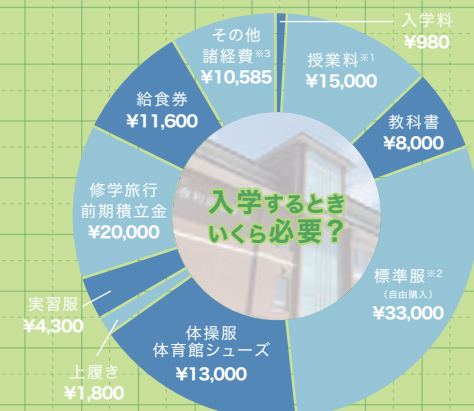
数字でみる 奏和高校 の実際



入学時に必要なお金は、**約12万円**です。標準服を購入するか、給食を申し込むか等、また年度によって若干上下しますので、目安として参考にしてください。

標準服については、85%の生徒が購入をしています。標準服は、**ブレザーと、スラックスかスカート、ネクタイかリボンの必要な方を選択して購入**することができます。カッターシャツやセーター等の推奨品を購入することもできます。また標準服を購入していても**その日の気分や授業内容などに合わせて服装を変える生徒もいて**、クラスや曜日によって私服の方が多い日もあります。給食については、「**食事がおいしい**」などの理由で多くの生徒が食べています。一方、「好きな場所でゆっくり食べられるから」などの理由から、弁当などを持っている生徒もいます。

通学方法では、ほとんどの生徒が公共交通機関を利用しています。理由として、**さまざまな地域から通っている生徒が多いこと**、また、JRや京阪、地下鉄やバスなど、**公共交通機関の選択肢が多いこと**もあげられるのではないかと思います。そして部活動にも、多くの生徒が加入しています。中には複数の部活動と兼部する生徒がいるなど、**学校生活をより充実させようという前向きな気持ち**を感じます。一方、部活動には参加していない生徒も充実した時間を過ごすことができる**奏和タイム企画**もあるので、そこで有意義な時間を過ごす生徒もいます。



※1 一定の条件を満たした場合、「就学支援金制度」の対象となり、授業料相当額が国から支給され、授業料の負担が軽減されます。

※2 ジャケット、スラックスかスカート、ネクタイかリボンのみを購入した金額

※3 生徒会費、スポーツ振興センター掛金、学年費 他

在校生のこえ

京都奏和高校にしかない 気持ちが落ち着く場所

京都奏和高校のことを知ったきっかけや受検を決めた理由は？

中学校で配られたチラシを見て知りました。いろいろな困りがある生徒を受け入れてくれるという高校で、私自身、コミュニケーションが苦手だったり不登校経験があったりするので、少人数のクラス編成やいろんなサポートをしてもらえるというのが、私にぴったりの高校かなと思って受けました。

学校生活はどうですか？

〈人間関係について〉
クラスは個性豊かな人たちが多くて、接していてとても楽しいです。
〈授業や学習環境について〉
電子黒板を使って授業がわかりやすくなる工夫があったり、1つの授業にも2人の先生がついてくれたりするので、わからなかったらすぐ聞けて、説明もわかりやすくしてくれるので、ありがたいです。
〈授業以外の活動について〉
奏和タイムは、ボードゲームカフェなどいろんな企画があり、私はまだ参加はできていないですが、外から見ていても楽しそうです。私もいつか行ってみたいなと思っています。
クラブは、美術部と深草倶楽部に入っています。深草倶楽部は深草のまちについて学んだり活動したりする、中学校にはなかった感じのクラブなので、これからどんな活動ができるか楽しみです。

今後の高校生活で楽しみなことや卒業後の目標はありますか？

今は就職しようかなと考えています。新しい環境とかに慣れるのがすごく苦手で、今でも人と喋っていて緊張してしまうことが結構あるので、高校生活を通じて落ち着いて楽しくコミュニケーションが取れる人になりたいです。

学校の魅力や中学生へのメッセージをどうぞ！

京都奏和高校は一人ひとりに寄り添って、いろいろな困りごとを解決してくれたり、授業もわかりやすかったり、安心して過ごせる高校です。また京都奏和高校にしかない、居場所カフェやクールダウンスペースなど、気持ちを落ち着けたりする場所がたくさんあることも魅力です。

京都市立七条中学校出身 **澤田佳奈**さん

ここまで様々な視点から京都奏和高校について紹介してきました。ただ、学校のことを1番理解できるのは、そこで実際に学校生活を送る在校生の姿ではないでしょうか。

ここでは4人の生徒のインタビューを紹介します。新しい学校で不安が大きかったであろう1期生4人それぞれの声から、京都奏和高校の雰囲気を感じ取ってもらえればと思います。

それぞれの困りに対応してくれる 勉強しやすい環境

京都奏和高校のことを知ったきっかけや受検を決めた理由は？

僕はあまり勉強に自信がなくて、それで担任の先生が高校を探してくれるなかで、京都奏和高校のことを知りました。自分の体調や勉強のこととかを考えて、自分のペースで学べる高校だったので選びました。

学校生活はどうですか？

〈人間関係について〉
いろいろな人がいますが、接しやすい人が多いので、仲の良い友だちもできて過ごしやすいです。担任の先生も、いろんな悩みとかを相談にのってくれるので、安心できます。
〈授業や学習環境について〉
授業は、先生がとてもやさしく教えてくれています。iPad を使って授業をすることが多いのですが、中学の時はわすれものをするこもあったけど、提出物などをなくさないので便利です。
〈授業以外の活動について〉
奏和タイムでは、僕はクラブ活動をがんばっています。卓球部とダンス部に入り、どちらも週2回ずつ取り組んでいて、卓球部では、先日の試合で勝ち進み、全国大会に出場することが決まりました。

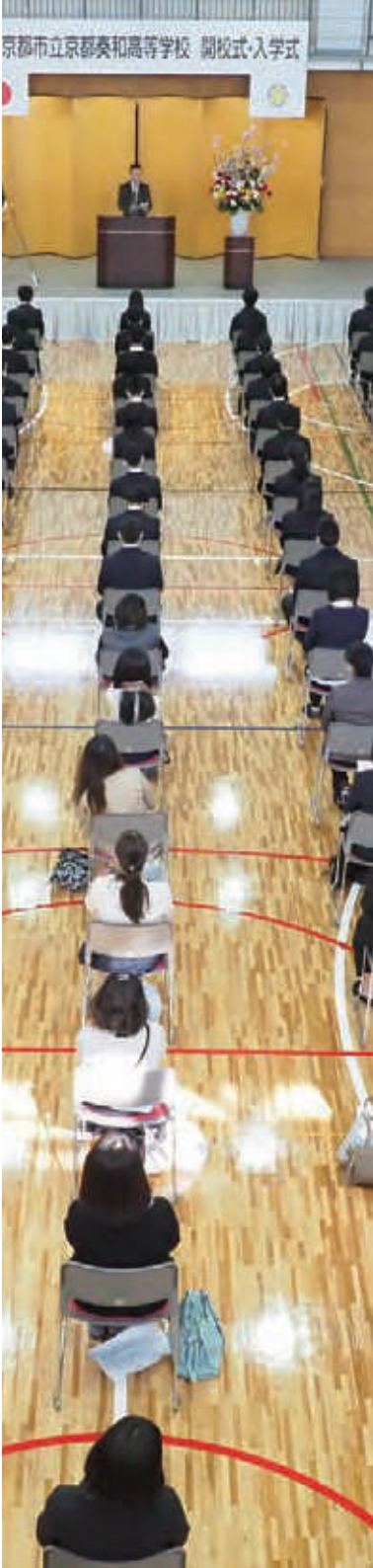
今後の高校生活で楽しみなことや卒業後の目標はありますか？

学校行事では、文化祭や体育祭などが楽しみです。
将来は看護師になりたいと考えているので、専門学校に進学したいです。僕は手術を何度か受けて入院していたことがあって、その時の担当の人がたまたま男性の看護師さんでした。その方にとても丁寧な対応で支えてもらって、その姿にあこがれて、自分もそんな看護師さんになりたいと思うようになりました。

学校の魅力や中学生へのメッセージをどうぞ！

先生が一人ひとりしっかり指導してくれるので、とても勉強しやすいところです。また、奏和ならではの奏和タイムのなかで、さまざまなイベントがあったり、給食も毎日違ったメニューでおいしいです。
勉強や体調のことで「高校は無理だ」と考えている人は、この京都奏和高校は、いろんな先生がそれぞれの困りに対応してくれるので、とても勉強しやすい環境だということを知ってもらって、ぜひ受検してほしいと思います。

城陽市立西城陽中学校出身 **北尾遥希**くん



「いっしょにがんばろう」 って支え合える学校

京都奏和高校のことを知ったきっかけや受検を決めた理由は？

中学の先生からチラシが配られて知りました。友達からもメッセージが来てたりしたので調べたのがきっかけです。不登校でも大丈夫で、自分を見てもらえたり、しんどくなってもきっとサポートをしてくれたりするんじゃないかなと信じて受検をしました。

学校生活はどうですか？

〈人間関係について〉
みんな一人ひとりを支え合ってるというか、家族と言ったらおかしいかもしれないけど、信じあって支え合ってるっていうのがすごくいいなと思っています。先生もフレンドリーで、話やすい困ったときでも相談しやすいです。
〈授業や学習環境について〉
プリントの大きさとか、読みにくかったらフリガナをつけてくれたり、すごい細かいところまで工夫してくださって、すごく授業が受けやすいです。一気に黒板に書いて「はい終わり」じゃなくて、「これどう思うかな」とか、1つ1つゆっくりと詳しく教えてくれたり、先生に聞きに来ていいよと言ってもらったり、とても授業に向かいやすい環境です。
〈授業以外の活動について〉
クラブ活動はバドミントン部に入りました。クラスが違う人が多かったので大丈夫かなと思ったけど、協力し合い、初心者でも取り組みやすいペースでやれるので、クラブに入ってよかったなと思っています。

今後の高校生活で楽しみなことや卒業後の目標はありますか？

ビジュックをすごく頑張りたいと思っています。今キーホルダーづくりをしています、自分でデザインしたり、金属の板を自分で切ったり、やすりをかけたりして、世界に1つだけの作品を作るのが、すごく楽しいです。そして、高校生活を通じて自分の才能やできることに気づけたらと思っています。将来の自分のために高校生活で体力や人との接し方、人間関係とかを学んで、仕事に生かしたいと思っています。

学校の魅力や中学生へのメッセージをどうぞ！

「いっしょにがんばろう」って支え合ってくれる学校だと思います。学校に通える心配な人や、勉強や人間関係に不安を感じる人はたくさんいると思います。そんな人にぜひおすすめしたいです。
行きたいけど無理だろうって思うのではなくて、行きたいから頑張るが大事。諦めないでほしいです。目標があるっていうのはすごく大事なことで、まずは「京都奏和高校に入る」という目標をたてて欲しいなと思います。私も最初、高校に行くこと自体に不安がありましたが、「自分が通っている姿」や「高校生活を楽しんでいる姿」を想像すると自然に努力が出来ました。それも京都奏和高校のお陰だと思っています。

宇治市立東宇治中学校出身 **岡本莉奈**さん

ひとりぼっちじゃない ひとりぼっちにしない

京都奏和高校のことを知ったきっかけや受検を決めた理由は？

中学校2年生のときに、京都奏和高校という新しく高校ができますよ、というチラシを学校でもらって知りました。1クラス20人ぐらの少人数制なので、授業もしっかり見てくれるという印象を受けました。中学の時はひとりぼっちになることがあったけど、ここならクラスのみさんと仲良くやっていけそうだなと思いました。

学校生活はどうですか？

〈人間関係について〉
クラスはみんな明るいです。最初入学したときは緊張していたけど、担任の先生が自己紹介のカードを考えたりして、みんなが仲良くなるために工夫してくれたので、1～2週間たつとみんなと挨拶できるくらい仲良くなりました。
〈授業や学習環境について〉
iPad とか電子黒板などの最新の機器を使って授業をするので、追い付けなかったらどうしようと不安だったけど、先生たちがちゃんと書けるまで待ってくれたり、サポートしてくれるので助かっています。
〈授業以外の活動について〉
居場所カフェでボードゲームで遊んでいた時、いろんな人が来たり、「入れてあげていい？」とスタッフの人が声をかけたり。お互いに「いいよ」と言ってあげて、ひとりぼっちになっていたら話しかけてあげたりとかしていました。クラスの人はもちろん、ほかのクラスの人とも話すことができて、なんか自分に自信がついたみたいな感じがします。

今後の高校生活で楽しみなことや卒業後の目標はありますか？

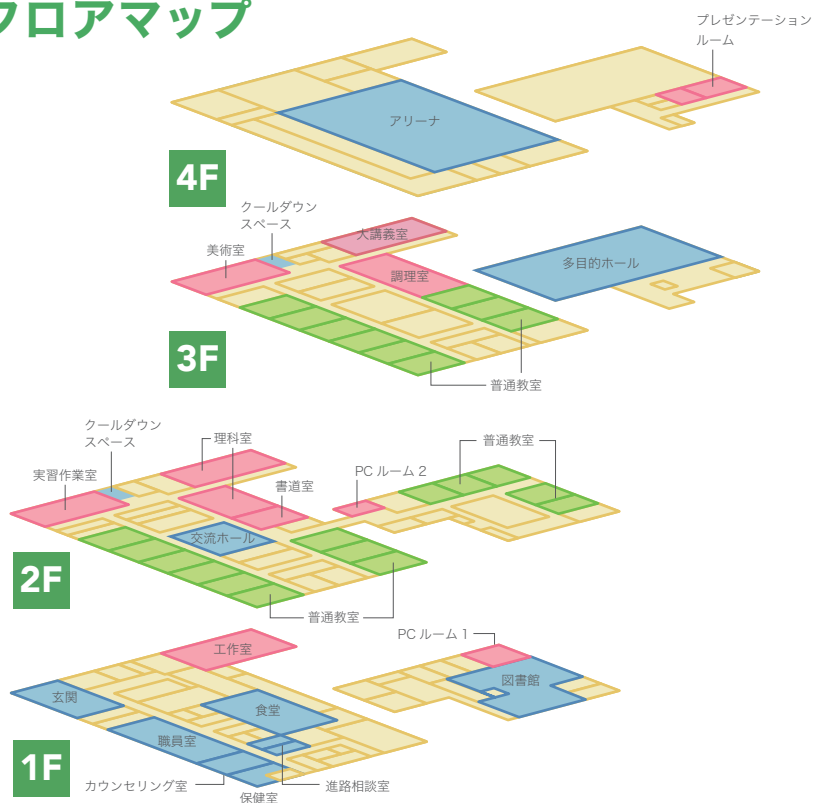
自分の苦手な国語とか数学を頑張って得意にしたり、得意な科目ももっと得意にしたいです。どうしてもここは苦手だなというところがあるので、それを頑張っていきたいです。ランアップの授業では、教科の先生が教えてくれたりしたから、頑張って自分でも進められたと思います。成果が出るまではまだ時間がかかると思うけど、人に教えてあげるくらいまでになるといいなと思っています。
そして、社会のルールを学んで社会に出て恥をかかないようにとか、自立ができるような大人になりたいと思います。

学校の魅力や中学生へのメッセージをどうぞ！

奏和タイムという奏和の特別な時間があって、そこで色んなクラスの人としゃべって、気の合う人とならべたりするのが魅力だと思います。ひとりぼっちでいたり、今自分は自信がないなと思っていてもこれから頑張っていけば、ちゃんと自信がついて、クラスのみさんや他の学年のみさんと仲良くできると思います。

京都市立小栗栖中学校出身 **小西風冴**くん

フロアマップ



アリーナ



美術室



調理室



理科室



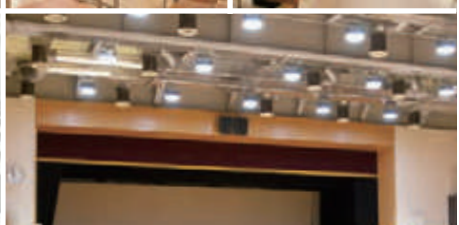
普通教室



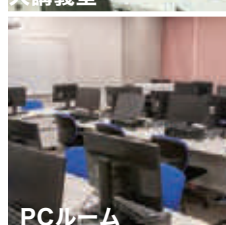
書道室



大講義室



多目的ホール



PCルーム

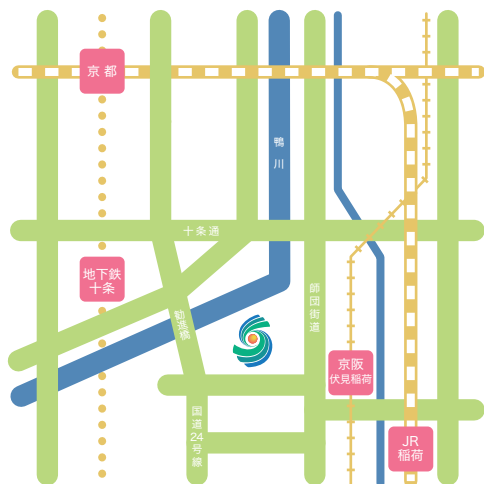
アクセスマップ

3つの電車でアクセス便利！

京阪
伏見稲荷 徒歩 5分

JR
稲荷 徒歩 7分

地下鉄
十条 徒歩 10分

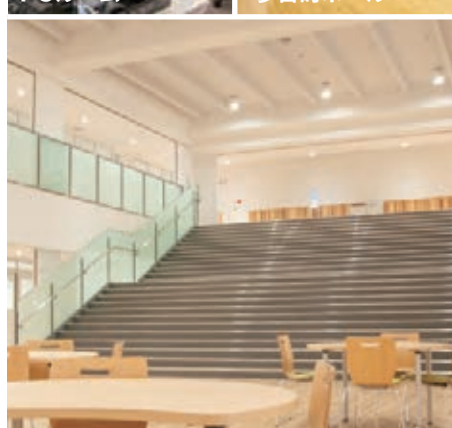


京都市立京都奏和高等学校

所在地：京都市伏見区深草鈴塚町13
TEL：075-641-5121
FAX：075-641-5950

学校Webサイト
ブログ随時更新中！

京都奏和高校



交流ホール



実習作業室



工作室